高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	高松市男女共同参画センター		
指定管理者	特定非営利活動法人たかまつ男女共同参画ネット	施設所管課等	人権・男女共同参画推進課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市松島町一丁目15番1号	業務の概要	施設の管理運営 男女共同参画センター事業 学習・研修活動推進事業 情報収集・提供事業 活動・交流支援事業
施設の概要	【施設】 鉄骨造 7階建の6階部分 【職員の状況】 センター長(非常勤) 事務長1人 職員5人 夜間管理職員2人(非常勤) 就労相談員3人(非常勤) 【開館時間】 平日9:00～21:00 土、日祝日9:00～17:00 火、年末年始は休館		

	項目名	令和5年度	令和4年度	項目名	令和5年度	令和4年度
利用状況等	利用者数	30884 人	26565 人	施設稼働率	53.9 %	56.9 %
	学習研修事業等開催数	91 回	89 回	アンケート回収人数	353 人	335 人
	学習研修事業参加者数	2027 人	1698 人			
収支状況等	収入実績(指定管理料)	22020 千円	22020 千円			
	支出実績	21299 千円	21783 千円			
	精算残高(市へ返納)	0 千円	0 千円			

評価基準	評価項目		指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
	評価項目			
1 基本事項	①法令上必要な知識等、安全対策、危機管理		①たかまつミライエの行事に合わせて消防訓練、地震対応の訓練を来場者の協力を得て共に実施している。当センターにも常に地震速報等を知らせるラジオを設置、緊急事態に備えている。②-1 個人情報の保護については職員全員が常に慎重に取り扱っている。登録団体についても事前に公開可能か、非公開を確認している。②-2 環境への配慮として紙類の処分は、新聞紙・事務用紙・段ボール等を整理し、未来館の収集日に出している。缶・ビン・ペットボトルも同様に月1回出している。	B
	②-1個人情報の保護・情報公開			
	②-2環境への配慮			
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性		来館者の目的は多様なので、各々が満足が得られるよう気配りしている。来館者に、アンケートで希望する講座・催し物・図書等を調べている。ふれあい交流サロンの利用は子どもから高齢者まで年齢層が幅広く平等に利用できているか、気を配っている。来館者の要望に応えるようにしている。	A
	②平等な利用の確保			
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策		①毎年、利用者アンケートを実施し、約350人から意見・要望を聞き運営に役立てている。②市の広報、新聞社への掲載依頼、登録団体、市内のコミュニティセンター等への情報送信している。幅広い年齢層に興味・関心を持ってもらえるようInstagramを開発し、併せてホームページの更新も随時行っている。③年2回の「鉄道模型展」の入場者は、年800人余。家族へのPR効果が高い。④センター登録団体、女性問題を取り組む団体との連携をとっている。⑤当法人のパープルBOX事業では、就活用スーツの無料貸出、生活困窮者家庭に食品等提供している。⑥相談者の身になって解決策を考え合ったり、専門部署を紹介している。	A
	②広報・PR対策			
	③企画事業・自主事業			
	④市・関係団体・地域等との連携			
	⑤サービス向上の取組			
	⑥相談・苦情への対応			
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等		①現在、職員6人、パート(事務所3人・就労3人)。②職員の研修は、県・市・県外の研修等(人権・男女共同参画等のテーマ)に参加している。③就業規則は、遵守されている。④センター運営については「来館者の増加」につながる取り組みとして、初めての来館者のために、おしゃべりしながら簡単な手作り作品ができる「さんかく交流サロン」は好評で次の来館につながっている。⑤損保ジャパン(株)の1事故保険金額2億円(1事故免責金額)に加入している。加入後18年間無事故を継続中である。	A
	②教育・研修			
	③就業規則等の遵守			
	④施設運営の健全性の確保(経営状況の確認を含む)			
	⑤損害保険等			
	⑥収支計画と執行管理			
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費		収入は予定通り。人件費は職員2人が家庭の事情で出勤が減り、残高が増えた。そこで「ふれあい交流サロン」に防災グッズ展示コーナーを設け、「家庭での自主防災」の提案としてPRしている。文具等の消耗品にしても、職員が安価な店で購入するなど、経費節減に努力している。会計処理も適正に行っている。	B
	②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点			
	③経営の効率化			
	④合理的な会計制度			

総合評価コメント			総合評価
<p>利用者からの要望や意見を反映し、施設の目的を踏まえた多彩な事業を実施しており、時世に合わせた企画や自主事業を開催する工夫が見られる。また、来館者に対する職員の丁寧な対応や、普段から施設を清潔に保つ点など、幅広い年代の方が平等に居心地の良い空間となるように普段から取り組んできていることが、利用者アンケートの満足度の高さに寄与しているものと思われる点は大変評価できる。</p> <p>令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、施設の利用者数も昨年度に比べ増加し、賑わいが戻ってきたように感じられる。また、SNSを新たに開設し、積極的な事業の発信に取り組むなど、施設利用促進のために意欲的な取組ができています。引き続き、ホームページやSNS等を駆使し、情報発信に努め、利用者の促進に努めていただきたい。</p> <p>今後も、これまでに蓄積したノウハウを活かしながら、培ってきた関係団体との円滑な連携を図ることで、効率的な施設の管理運営を実施するとともに、利用者や時世に合ったニーズを取り入れる等、施設の充実に努められたい。</p>			B